

# 一般演題プログラム

2018年9月7日(金) 第1会場 10階 国際会議場

## 一般演題(口演) 1 「学会賞候補演題」

14:30 ~ 16:31

座長：神田 隆(山口大学 神経内科学講座)  
池田 和夫(金沢医療センター 整形外科)

- 0-01 エストラジオールが閉経後特発性手根管症候群患者の手根管内屈筋腱滑膜に与える効果  
山中 芳亮(産業医科大学 医学部 整形外科)
- 0-02 分化度の異なる各種シュワン細胞の末梢神経軸索再生効果の検討  
遠藤 健(北海道大学大学院 医学研究院 整形外科学教室)
- 0-03 POEMS症候群における化学療法の長期成績：治療終了をどう決断するか？  
水地 智基(千葉大学大学院医学研究院 神経内科学)
- 0-04 抗NF155抗体陽性CIDPを効率よく検出する指標の同定：暫定診断基準案に基づいた  
全国調査による解析結果  
緒方 英紀(九州大学大学院医学研究院 神経内科学)
- 0-05 抗neurofascin155抗体陽性CIDPにおけるT細胞性免疫の寄与と免疫遺伝学的背景  
因子  
山崎 亮(九州大学大学院医学研究院 神経内科学)
- 0-06 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の血液神経関門破綻におけるVEGFシグナルの関与  
前田 敏彦(山口大学大学院医学系研究科 神経内科学)
- 0-07 特発性前骨間神経麻痺と特発性後骨間神経麻痺の前向き多施設臨床研究(iNPS-JAPAN)  
調査報告：前駆痛の特徴  
越智 健介(前・後骨間神経麻痺前向き多施設研究グループ(iNPS-JAPAN))
- 0-08 手根管症候群の神経伝導検査による既存の重症度分類における問題点：手根管症候群は  
「感覚神経優位の障害」とは限らない  
宮地 洋輔(帝京大学 医学部 神経内科 / 横浜市立大学 医学部 神経内科・脳卒中科)
- 0-09 上位型腕神経叢損傷に対する部分尺骨神経移行術の長期成績  
－10年以上経過例の肘屈曲筋力と患者主観的機能評価－  
永野 裕介(北海道大学大学院 医学研究院 専門医学系部門 機能再生医学分野 整形外科学教室)

- 0-10 女性手根管症候群におけるTTRアミロイド沈着と脂質代謝  
大茂 壽久 (戸畑共立病院 整形外科)
- 0-11 Painful leg and moving toes を呈した阻血性の後脛骨神経不全麻痺の2例  
稲田 有史 (医療法人社団湧水方円会 稲田病院 / 京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 / 奈良県立医科大学附属病院 整形外科)

**2018年9月7日(金) 第2会場 8階 801大会議室**

**一般演題(口演) 2 「手根管症候群」**

9:00 ~ 9:40

座長：尼子 雅敏 (防衛医科大学校病院 整形外科)

- 0-12 50~89歳における手根管症候群の罹患割合と関連因子：the Obuse study cohort から  
橋本 瞬 (信州大学 医学部 整形外科)
- 0-13 MR neurography を用いた手根管症候群の重症度診断  
山田 真央 (防衛医科大学校病院 整形外科学講座)
- 0-14 頸椎疾患の疑いで紹介となったが手根管症候群の手術が有効であった症例における鑑別についての検討  
赤堀 圭一 (鳥取大学 医学部附属病院 整形外科)
- 0-15 手根管症候群手術患者におけるPain Visionを用いた術後予後予測  
林 悠太 (広島大学 整形外科)
- 0-16 特発性手根管症候群における手根管開放術後2年以上経過例のアンケート調査  
畑中 大介 (飯田市立病院 整形外科)

**一般演題(口演) 3 「手根管症候群・肘部管症候群」**

9:40 ~ 10:20

座長：藤原 浩芳 (京都府立医科大学 整形外科)

- 0-17 手根管症候群に対するステロイド注射の役割  
四宮 陸雄 (広島大学 医学部 整形外科)
- 0-18 重度手根管症候群に対する母指対立再建術  
大谷 和裕 (近畿大学 医学部 整形外科)

- 0-19 透析手根管症候群術後多数回再発例を如何に治療するか？－正中神経皮下移所術－  
吉田 綾（取手北相馬保健医療センター医師会病院 整形外科 / おくつ整形外科クリニック）
- 0-20 スポーツ障害による肘部管症候群  
坪川 直人（一般財団法人新潟手の外科研究所）
- 0-21 超音波像とMRIによる尺骨神経断面積は肘部管症候群の診断に有用である  
寺山 恭史（東京女子医科大学 整形外科 / 蓮田病院 整形外科）

#### 一般演題（口演）4 「絞扼性・外傷・その他」

10:20～11:00

座長：太田 壮一（京都大学 整形外科学）

- 0-22 絞扼性末梢神経障害と腰椎周辺疾患が患者QOLへ及ぼす影響に関する研究  
國保 倫子（日本医科大学 千葉北総病院 脳神経センター）
- 0-23 上肢下垂位で症状を有する胸郭出口症候群患者における肋鎖間隙の検討  
－腕神経叢造影Dynamic 3DCTを用いて－  
高松 聖仁（淀川キリスト教病院整形外科）
- 0-24 アメリカンフットボールで受傷した肩関節脱臼を伴わない腋窩神経断裂の一例  
川野 健一（東京都立 広尾病院 整形外科）
- 0-25 外傷性末梢神経損傷に対する塩基性線維芽細胞増殖因子の有効性の検討  
有泉 高晴（東京歯科大学 口腔顎顔面外科学講座）
- 0-26 非外傷性橈骨神経麻痺の自然経過  
太田 壮一（京都大学 医学部 整形外科）

#### 一般演題（口演）5 「基礎研究」

14:30～15:18

座長：栗本 秀（名古屋大学 手の外科）

- 0-27 頸髄損傷患者に対する皮膚交感神経機能の測定  
中田 朋紀（和歌山県立医科大学 医学部 医学科 リハビリテーション医学教室）
- 0-28 血管柄付神経移植術の基礎研究  
吉田 周平（広島大学病院国際リンパ浮腫治療センター）
- 0-29 骨髄間葉系細胞及び同種基底膜移植により作成した人工神経鞘に関する研究  
田中 寛樹（近畿大学 医学部 整形外科学教室）

- O-30 人工神経を用いた有痛性断端神経腫の治療  
ーラット断端神経腫モデルによる実験的研究ー  
斧出 絵麻 (大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科)
- O-31 メチルコバラミン含有局所徐放ナノファイバーシートはラット坐骨神経欠損モデルに対する神経再生誘導チューブ移植後の神経再生を促進する  
佐柳 潤一 (大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学講座)
- O-32 線維芽細胞から転換したシュワン細胞の末梢神経損傷部位への移植効果の検討  
素輪 善弘 (京都府立医科大学 形成外科)

一般演題 (口演) 6 「代謝性ニューロパチー」

15:18 ~ 15:58

座長：三澤 園子 (千葉大学 脳神経内科学)

- O-33 糖尿病患者でみられる末梢神経障害度の現状  
長谷川 修 (横浜市立大学 市民総合医療センター)
- O-34 DPNCheck<sup>®</sup>で測定した腓腹神経伝導パラメータの日本人基準値の設定  
ー糖尿病神経障害診断における有用性ー  
平康 雄大 (和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 中央検査室)
- O-35 重症TIND (糖尿病治療誘発性神経障害) の予後に関する検討  
出口 尚寿 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科糖尿病・内分泌内科学 /  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経内科・老年病学)
- O-36 キサンチンオキシドレダクターゼの阻害により糖尿病性神経障害は改善する  
高橋 和久 (弘前大学大学院 医学研究科 分子病態病理 /  
弘前大学 医学部 附属病院 内分泌代謝内科)
- O-37 ビタミンB12欠乏性神経障害の臨床生理検査の特徴  
畑中 裕己 (帝京大学医学部附属病院 脳神経内科)

一般演題 (口演) 7 「その他のニューロパチー」

15:58 ~ 16:22

座長：宮本 勝一 (近畿大学 神経内科)

- O-38 演題取り下げ
- O-39 味覚異常で発症したFacial onset sensory motor neuronopathy (FOSMN) の一例  
沼波 仁 (信州大学第3内科 (脳神経内科 リウマチ・膠原病内科))

- O-40 下肢CRPS様症状を呈した破格筋による後脛骨神経不全麻痺の2例  
萩原 祐介 (医療法人社団湧水方円会 稲田病院 / 奈良県立医科大学附属病院 整形外科)
- O-41 指神経グロムス腫瘍の1例  
篠原 孝明 (大同病院 手外科・マイクロサージャリーセンター)

2018年9月8日(土) 第2会場 8階 801大会議室

一般演題(口演) 8 「ギラン・バレー症候群」

9:00 ~ 9:48

座長：海田 賢一 (防衛医科大学校 内科学(神経・抗加齢血管内科))

- O-42 ギラン・バレー症候群患者由来の免疫グロブリンGは血液神経閾門を破綻させる  
清水 文崇 (山口大学大学院 医学系研究科 神経内科学)
- O-43 Guillain-Barré症候群におけるリンパ球サブセットの検討  
杉本 恒平 (埼玉医科大学総合医療センター 神経内科)
- O-44 GD1a/GT1a複合体抗体単独陽性の純粋運動型Guillain-Barré症候群の1例：症例報告とGD1a/GT1a分子間相互作用の検討  
千葉 厚郎 (杏林大学 医学部 神経内科)
- O-45 Fisher症候群とFS/GBSオーバーラップ症候群の横隔神経M波の比較検討  
成川 真也 (埼玉医科大学総合医療センター 神経内科)
- O-46 本邦のGuillain-Barré syndromeにおける抗糖脂質抗体と予後および予後予測ツールの関連—後方視的多施設共同研究  
山岸 裕子 (近畿大学 医学部 神経内科)
- O-47 ギラン・バレー症候群における低アルブミン血症と重症度、運動機能の短期予後との関連性  
王子 聡 (埼玉医科大学 総合医療センター 神経内科)

一般演題(口演) 9 「CIDP/多巣性運動ニューロパチーなど」

9:48 ~ 10:20

座長：山崎 亮 (九州大学 神経内科学教室)

- O-48 IVIG抵抗性CIDPの臨床的および血清学的解析  
松井 太郎 (近畿大学医学部 神経内科 / 防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科)

- 0-49 膜性腎症を伴うCIDPにおける抗paranode、抗podocyte抗体、並びに抗contactin1抗体陽性CIDPとの病像の比較  
橋本 侑 (JCHO 九州病院 神経内科)
- 0-50 慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチーの神経終末軸索興奮性評価  
網野 寛 (千葉大学大学院医学研究院神経内科学)
- 0-51 神経超音波検査における正中神経上腕部の神経腫大が診断に有用であった多巣性運動ニューロパチーの1例  
関口 兼司 (神戸大学 医学部 神経内科)

---

**一般演題 (口演) 10 「アミロイドニューロパチー」**

14:30 ~ 15:02

座長：関島 良樹 (信州大学 リウマチ・膠原病内科 (第三内科))

- 0-52 CIDPと誤解釈されうるATTR-FAPの電気生理学的ピットフォール  
大橋 信彦 (信州大学第三内科 脳神経内科 リウマチ・膠原病内科)
- 0-53 医原性トランスサイレチンアミロイドニューロパチーにおける末梢神経障害の病態解析  
増田 曜章 (熊本大学 大学院生命科学研究部 神経内科学分野)
- 0-54 家族性アミロイドポリニューロパチーTTR E61Kの神経変性機序の研究：アミロイド凝集能の検討  
村上 龍文 (川崎医科大学 神経内科)
- 0-55 全国疫学調査を基にした家族性アミロイドポリニューロパチーの実態解明  
植田 光晴 (熊本大学 医学部附属病院 神経内科)

---

**一般演題 (口演) 11 「CMT」**

15:02 ~ 15:34

座長：村上 龍文 (川崎医科大学 神経内科学教室)

- 0-56 成人Charcot-Marie-Tooth 病患者の臨床的特徴についての検討  
能登 祐一 (京都府立医科大学大学院 医学研究科 神経内科学)
- 0-57 COA7は小脳失調を伴う軸索型ニューロパチーの新規原因遺伝子である  
樋口雄二郎 (鹿児島大学病院 神経内科)
- 0-58 IVIgが奏効したCMTX1の1例  
青木 怜佳 (獨協医科大学 神経内科)

- O-59 AR-SACSにおける末梢神経障害の臨床的電気生理学的特徴  
橋口 昭大 (鹿児島大学 医歯学総合研究科 神経内科・老年病学)

---

一般演題 (口演) 12 「電気生理・画像」

15:34 ~ 16:06

座長：国分 則人 (獨協医科大学 神経内科)

- O-60 Bickerstaff 脳幹脳炎の誘発電位による早期診断  
神谷 久雄 (帝京大学 医学部 神経内科)
- O-61 表皮内選択的痛覚刺激誘発脳電位による神経障害性疼痛の定量化  
磯瀬沙希里 (国立病院機構 千葉東病院 神経内科)
- O-62 多巣性運動ニューロパチーの筋超音波検査 による fasciculation の分布評価  
辻 有希子 (京都府立医科大学大学院 医学研究科 神経内科学)
- O-63 手根管症候群における指神経刺激後の正中神経活動磁界計測  
佐々木 亨 (東京医科歯科大学大学院 整形外科学)

---

一般演題 (口演) 13 「手術」

16:06 ~ 16:30

座長：山本 真一 (横浜労災病院 手・末梢神経外科)

- O-64 血管柄付組織移植術を用いた CRPS (complex regional pain syndrome) の外科的治療  
吉田 周平 (広島大学病院国際リンパ浮腫治療センター)
- O-65 橈骨神経本幹のくびれに対し神経束間剥離を行った 1 例  
原 由紀則 (都立広尾病院 整形外科・末梢神経外科)
- O-66 高位尺骨神経欠損に対して神経移植および前骨間神経端側縫合による神経移行術の併用を行った 1 例  
澤田 智一 (静岡市立静岡病院 整形外科)